

報告書

国際機関

- 1) Ki-Woong Kim, Seoung-Kyu Kang, Byung-Soon Choi, Injeong Park, Soo Young Jung, Kyeong Seon Ko, Tae Gyun Kim, Joung Oh Lee, Yong Lim Won, Kyung Beom Seo, Kyung-Hwa Heo, Hye Sil Lee, Sang-Hwoi-Park, Hyeon Yeong Kim, Jae-kul Jang, Hosoon Hwang, Jehoon Lee, Yasutaka Ogawa, Ippei Mori, Hiroyuki Saito, Rie Yoshida, Kenichi Oba, Yuki Matsumoto, Akinori Nakata, Humihiko Kitamura, Mamoru Hirata (2004) International joint research: Health assessment on workers of the industrial waste incinerator (II). Research report of Occupational Safety and Health Research Institute, 2004-55-348.

国内・行政機関

- 1) 荒記俊一, 鈴木 亮, 平田 衛 (2004) 室内空気質健康影響研究会報告書 - シックハウス症候群に関する医学的知見の整理 - 「中毒総論」, p208-224, 厚生労働省生活衛生課室内空気質健康影響研究会.
- 2) 福田秀樹, 澤田晋一, 久永直見, 毛利一平, 岡 龍雄 (2004) 労働者死傷病報告に基づく業務上疾病の発生状況の分析 平成 15 年度報告書.
- 3) 浜 民夫, 平田 衛, 木田哲二, 北原佳代, 甲田茂樹, 日野義之, 廣 尚典, 古木勝也, 森晃爾 (2004) 産業保健サービスの機能 (提供方法) に関する研究. 厚生労働科学研究「今後の産業保健のあり方」(平成 15 年度) 総括研究報告書, p97-204.
- 4) 原谷隆史 (2004) 長時間労働と精神疾患との関連に関する文献研究. 平成 15 年度委託研究報告書 精神疾患発症と長時間残業との因果関係に関する研究 就業者に発生した精神障害の後遺障害に関する研究, p29-57.
- 5) 原谷隆史, 高橋正也, 中田光紀 (2004) 「職業性ストレス調査票を用いた職場のストレス評価に関する研究」中間報告書, NTT 東日本首都圏健康管理センタ受託研究.
- 6) 原谷隆史[調査検討部会委員] (2004) 平成 15 年度事業場外資源の活用の在り方に関する検討委員会調査検討部会報告書, 中央労働災害防止協会.
- 7) 原谷隆史[委員] (2004) 平成 15 年度事業場外資源の活用の在り方に関する検討委員会報告書, 中央労働災害防止協会.
- 8) 平田 衛, 埜田和史, 井奈波良一 (2004) 上肢における混骨格系障害の診断と防止に関する研究 (平成 14 ~ 15 年度) 総括研究報告書.
- 9) 平田 衛, 埜田和史, 井奈波良一 (2004) 上肢における混骨格系障害の診断と防止に関する研究 (平成 15 年度) 総括研究報告書.
- 10) 久永直見, 吉川 徹 (2004) アジア諸国の産業保健サービスの進歩と日本. 厚生労働科学研究費補助金・労働安全衛生総合研究事業 今後の産業保健のあり方に関する研究 平成 15 年度総括研究報告書, p287-293.
- 11) 本間健資, 宮川宗之, 王 瑞生, 須田 恵, 小林健一, 関口総一郎 (2004) 内分泌かく乱作用が疑われる化学物質の生殖系・次世代への影響評価に関する研究 (平成 13 ~ 16 年度). 平成 14 年度環境保全研究成果集 (), 環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室編.
- 12) 菅野誠一郎 (2004) がん原性物質 4 種の作業環境分析法報告書, 産業医学総合研究所.
- 13) 加藤桂一 (2004) ジクロロイソシアヌール酸ナトリウムに関する情報報告, 独立行政法人産業医学総合研究所.
- 14) 加藤桂一 (2004) たばこ喫煙時の一酸化炭素等に関する有害性情報報告, 独立行政法人産業医学総合研究所.
- 15) 神山宣彦 (2004) 室内空気汚染物質の試験方法に関する標準化調査研究成果報告書, 村上周三 (代表), 加藤信介, 田辺新一, 保母敏行, 神山宣彦, 他, 平成 15 年経済産業省委託 (社会基盤整備事調査).

- 16) 神山宣彦,萩原正義,鷹屋光俊(2004)血液中塩素化ダイオキシン類及び臭素化ダイオキシン類の高感度分析方法の開発.臭素化ダイオキシン類に係る労働現場のリスク評価研究 平成 15 年度 総括・分担研究報告書,主任研究者 櫻井治彦,p75-103,厚生労働科学研究費補助金 食品・化学物質安全総合研究事業.
- 17) 神山宣彦,小西淑人,高田 昂,富田雅行,名古屋俊士,森永謙二(2004)左官用モルタル混和材中の石綿含有率の測定方法等に関する検討会報告書,p1-15,中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター.
- 18) 神山宣彦,戸谷忠雄,高田礼子,篠原也寸志,小滝規子(2004)石綿含有建材中の石綿(クリソタイル)から得る繊維状シリカゲルおよび焼成フォーステライトの生体影響試験報告書.平成 15 年度鉱山探鉱等促進事業費補助事業 事業報告書,p1-70,ノザワ.
- 19) 神山宣彦,芹田富美雄,菅野誠一郎,小西淑人(2004)作業環境中有害物濃度の連続測定による二次元可視化システムの開発とその応用成果報告書(平成 15 年度).
- 20) 工藤雄一郎,新津谷真人,角田政史,佐藤敏彦,神山宣彦,小西淑人,田口訓弘,小西雅史(2004)3 種類のロックウールの肺内動態に関する研究.平成 14 年度,15 年度ロックウール工業会委託研究報告書,p1-117,北里大学医学部衛生学公衆衛生学(主任研究者 相澤好治).
- 21) 倉林るみい,福永佳津子(2004)企業における危機管理としてのメンタルヘルス対策.テロ等による勤労者の PTSD 対策と海外における精神医療連携に関する研究報告書,p104-114,厚生労働科学研究 労働安全衛生総合研究事業.
- 22) 明星敏彦,小野真理子(2004)たばこ煙粒子の粒径別有機物迅速分析法の開発.平成 15 年度喫煙科学研究財団研究年報,p709-714,喫煙科学研究財団.
- 23) 明星敏彦,他(2004)平成 15 年度 呼吸用保護具の性能の確保のための買い取り試験の実施報告書,産業安全技術協会.
- 24) 明星敏彦,他(2004)平成 15 年度厚生労働科学研究費補助金(がん予防等健康科学総合研究事業)建築物における環境衛生管理に関する研究,(財)ビル管理教育センター.
- 25) 明星敏彦,他(2003)平成 14 年度 作業環境状況等に対応した作業環境管理方策の調査検討 報告書,中央労働災害防止協会.
- 26) 錦戸典子,荒井澄子,飯島美世子,松田一美,平田 衛,北条 稔,中田光紀(2004)厚生労働科学研究「中小規模事業場の健康支援に関連する政策・施策・サービスの連携に関する研究」平成 15 年度総括研究報告書,p7-31.
- 27) 小川康恭,毛利一平,吉田吏江,大場謙一,平田 衛,北村文彦,齊藤宏之(2004)平成 15 年度「臭素化ダイオキシン類に係わる労働現場のリスク評価研究」総括・分担研究報告書(主任研究者 櫻井治彦),厚生労働科学研究費補助金 食品・化学物質安全総合研究事業,p125-137,中央労働災害防止協会調査分析センター.
- 28) 小川康恭(2004)「ダイオキシン曝露労働者の発がんリスク評価方法の確立」平成 13 年度～平成 15 年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書,産業医学総合研究所.
- 29) 小川康恭,毛利一平,平田 衛,齊藤宏之(2004)過去に衛生管理特別指導事業場に指定された事業場を対象とした職場の衛生管理に関する追跡調査報告書,産業医学総合研究所.
- 30) 大井 玄[座長],相澤好治[以下委員],荒記俊一,他 13 人(2004)平成 14 年度本態性多種化学物質過敏状態の調査研究 研究報告書,財団法人公衆衛生協会.
- 31) 小野真理子,明星敏彦(2004)ディーゼル車排出ガスを主因とした局地汚染の改善に関する研究.平成 14 年度環境保全研究成果集(III),環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室編,2004 年 1 月,85-1 - 85-22.
- 32) 三枝順三,久保田久代(2004)ナノテクノロジーによる機能的・構造的生態代替デバイスの開発. ナノ生化学系による機能的・構造的生態代替デバイスの開発研究.リポソーム微細構造観察の開発.厚生労働省科学研究補助金(萌芽的先端医療技術推進研究事業)平成 15 年度 総括・分担研究報告書,p194 - 200,厚生労働省.
- 33) 櫻井治彦,岩崎健二,他(2004)平成 15 年度労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト作成委員会報告書,中央労働災害防止協会.

- 34) 櫻井治彦, 高田 昂, 相澤好治, 加藤隆康, 唐沢正義, 神山宣彦, 城内 博, 中村 賢, 名古屋俊士, 東 敏昭, 保利 一 (2004) 化学物質に係るリスクアセスメント・リスクマネジメント専門研修検討委員会検討結果報告書, p1-75, (社)日本作業環境測定協会.
- 35) 島 悟, 倉林るみい, 毛利一平, 佐藤恵美 (2004) 精神障害による疾病休業に関する事業場調査. うつ病を中心としたこころの健康障害をもつ労働者の職場復帰および職場適応支援方策に関する研究報告書, p61-85, 厚生労働科学研究 労働安全衛生総合研究事業.
- 36) 鈴木 亮, 大谷勝己, 服部幸夫, 新家 眞, 荒記俊一 (2004) 職場における緑内障の研究 - 視機能および生活調査と予防薬の開発 (研究課題番号 50163027). 平成 14 年度-平成 15 年度科学研究費補助金 (基盤研究 B2) 研究成果報告書, 産業医学総合研究所.
- 37) Mitsutoshi Takaya, Norihiko Kohyama, Fumio Serita, Yasushi Shinohara, Mariko Ono-Ogasawara, Noriko Otaki, Tadao Toya, Ayako Takata (2004) Analysis and biological effects of airborne rare-earth particles from functional materials. ENVIRONMENTAL RESEARCH in JAPAN 2002, ed by Ministry of Environment.
- 38) 鷹屋光俊, 神山宣彦, 芹田富美雄, 篠原也寸志, 小野真理子, 小滝規子, 戸谷忠雄, 高田礼子 (2004) 「機能性材料由来の金属微粒子の分析法と生体影響の研究」平成 14 年度環境保全成果集 (I), 環境省総合環境政策局 (平成 16 年 3 月), 13-1-13-23.
- 39) 上野 哲 (2004) エビデンスに基づいた作業関連筋骨格系障害の生理学的研究. 労働安全衛生総合研究推進事業 (外国への日本人研究者派遣) 研究実績報告書.
- 40) 横山和仁, 佐藤 元, 北村文彦, 荒記俊一, 石川 仁, 朴 豊源, Rusli Bin Nordin (2003) 農薬の健康影響と安全使用に関する国際共同研究 (課題番号 13576019). 平成 13-15 年度科学研究費補助金基盤研究 (B) (2) 研究成果報告書, 三重大学医学部.
- 41) 神山宣彦 (2003) 文京区立さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会報告書, 内山巖雄 (会長), 神山宣彦 (会長代理), 入江建久, 安達修一, 他, 文京区立さしがや保育園アスベストばく露による健康対策等検討委員会. (2003 年補遺)